

小鹿野町役場庁舎建設基本設計 第1回町民ワークショップ

テーマ「役場新庁舎基本設計検討案について」

第1回町民ワークショップを、令和2年6月20日(土)に町民武道場で開催しました。当日は事務局、設計者、26名の町民の皆様と傍聴の方々にご参加いただきました。事務局と設計者からは、検討中の3案をもとに、設計の趣旨と議論をしていきたいポイントを説明しました。ワークショップは4班に分かれ、検討案や庁舎の町民利用について自由に意見を出し合い、代表者による発表をしました。多角的な視点で意見が出され、小鹿野町に相応しい庁舎設計につながる有意義な取り組みとなりました。次回の町民ワークショップでは「町民利用空間について」をテーマにさらに具体的な意見を募り、設計を進めていきます。

当日の進行内容

R2 6/20 (土) 13:30~16:30

@町民武道場

- 1 町長挨拶
- 2 スタッフ紹介
- 3 WS趣旨説明、全体内容説明
- 4 プロポーザル提案説明
- 5 基本設計検討案(3案)説明
- 6 設計事務所の作品紹介
- 7 質疑回答
- 8 グループ討議
- 9 各班発表
- 10 まとめ挨拶

次回の予定

R2 7/18 (土) 13:30~16:30

@町民武道場

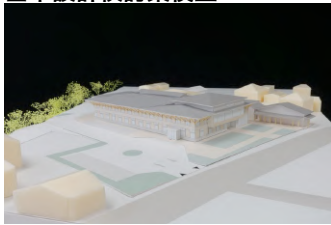
テーマ：町民利用空間について

プロポーザル時イメージスケッチ

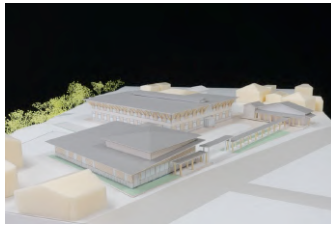


▲小鹿野町の庁舎らしく、町民の誇りとなる正面をつくる例

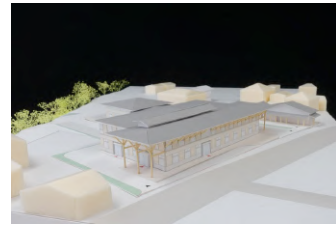
基本設計検討案模型



▲I案 (一棟案、議場北側)



▲II案 (議場別棟案、議場北側)



▲III案 (議場別棟案、議場南側)

ワークショップの様子



▲町長も参加し、庁舎設計への思いをお話しました。



▲設計者からプロポ提案、検討案、作品事例を説明しました。



▲町民6~7人+事務局1人、設計者1人のグループで討議を行いました。



▲付箋に意見を書き、内容を分類して模造紙にまとめました。



▲検討案の模型で、大きさや形を確認しながら意見を出し合いました。



▲代表者の方に、グループ討議での意見を発表していただきました。

▲集合写真

小鹿野町役場(事務局)より

第一回ワークショップでは、幅広い世代のみなさんからいろいろなお意見を頂き、大変有意義な議論ができたと考えています。今後も町民のみなさんとともに考え、小鹿野町らしい持続可能な庁舎ができるよう、引き続きご意見を頂きたいと考えています。

ファシリテーター(設計者)より

このような状況のなか、第1回のワークショップを行えて、本当に感謝しています。そして、これほど多世代かつ多様な立場の皆さまに集まっていただけたのも貴重で大切な機会だったと感じます。年齢や立場、説明の得手不得手にかかわらず、それぞれの伝え方で、皆様が意見をお出しいただける環境づくりが大切と考えていました。幸いにも、本当な様々なご意見が出されたと感じています。互いの意見の違いと共通点を両方とも感じあう機会となっていれば幸いです。次回も楽しみにしております。

グループ討議での主な意見

計画全体についての意見

<課の配置>

- ・各課を一緒にした方が良い。せっかくなのでより地域包括支援から活性化できるのではないかな。
- ・全部の課を一緒に
- ・福祉課、保健課は別でも良いと思う。

<第二庁舎>

- ・第二庁舎をこわし、もっと自由な設計
- ・第二庁舎は一緒にした方がエネルギー効率が良い
- ・第一庁舎ですべておさまる。分棟可。

<人口減少の課題>

- ・人口減急激にすすむ。(人口2000人)規模は大丈夫
- ・人口が減った時に用途変更可能、スペースの分割、長屋のようなつくり。(1000㎡以下、耐火間仕切)
- ・IOTにどう対応させるか。人が減る。
- ・少子化、高齢化の進展の為、2階のないII案に!
- ・人口が減った時の場合のことを考えて設計してほしいと思いました。
- ・小さな庁舎 人口減
- ・感染症、地震、大雨、火山などによる人口の移動

<その他>

- ・費用はなるべく削減した方が良い。
- ・サーバーはクラウド化で不要になるのでは。
- ・分散化をしてインターネットを利用して役場機能を高める。

設計についての意見

- ・シンプルにして色々変更できるように動きやすいことを中心に設計する
- ・これからの人口動態に応じてスーパーや診療所の機能がフレキシブルに出来る設計にほしい。
- ・(III案は)パサージュが正面(が良い)
- ・議場含め別棟については管理面、エネルギー面含め、不必要
- ・別棟案で良いのでは? ...

<景観>

- ・景色をいかした(川のほう)間取り
- ・南側景色利用して頂きたい。

<建築・構造・環境>

- ・方杖は好きでない。狂いが多い。←持ち出しの方が。
- ・下り勾配の途中で屋根が難しい。
- ・屋根勾配がきつい方がよい。
- ・透明感、清潔感のある庁舎を(ガラスを多く使うことに賛成)
- ・屋根のくだりの途中で立上りがあるのは良くない。
- ・ガラスが多いのは危ないし管理が難しそうだと思います。
- ・ガラスばりは不必要
- ・UA値(0.2~0.25)。以外でも何KWA、数値化して目標を定める。
- ・パリ協定有り(化石燃料使えない) UA値は0.2~0.25を設計指示書に書く。
- ・日射の有効利用、冷暖房負荷15KWh/㎡、人が減っても維持できる光熱費メンテ

庁舎サービスの提案

- ・自転車の貸し出し、24H.OKちょいノリ
- ・サテライトオフィスは?→空家がある
- ・ITのテレワークに対してのIT疎開を都市から呼び込み 小鹿野町の空き家を利用した企業を進める
- ・Wifi完備、パソコン貸出し
- ・フリーWifi

議場についての意見

- ・議事堂をシンプルなものに
- ・議場はバリアフリーにしてほしい。
- ・議場の備品にキャスターを付けて移動がしやすい様
- ・議場のイスは簡素に!!
- ・議場を畳敷きにできるようにしてほしい。
- ・畳があればいいかな。
- ・e-スポーツができる。議場を使い大会とか。
- ・議場が歌舞伎小屋に変身
- ・III案議場にトイレがほしい
- ・議場側にWCほしい

<議場の位置>

- ・執務棟と議場は別の方が良いと思う。
- ・議場は1階が良い。多目的ホールとしても使える。
- ・議場は多目的であるので、1階である必要がある。
- ・議場1Fエントランス付近、町の話みえる
- ・議場は別棟が良いのでは....。執務室と分けた方が良いと思う。
- ・川側の良さをいかせる議場がよい。(広場もいかせる)
- ・III案なら駐車場も近く議場多目的でも利用しやすい。歌舞伎小屋としても良い

町民ラウンジの使い方提案

- ・町民ラウンジ→外とのつながり。バーベキュー。土日もつかえる。1F執務室と分離できる。
- ・町民ラウンジ 若い子たちのためにゲーム機などを置く
- ・観光案内所内喫茶スペースやラウンジに 小鹿野の有名店食べ比べ
- ・小鹿野の名物など食べ比べがあるのは良いアイデアだと思いました。
- ・食堂の食べ比べ、デリバリー
- ・町民ラウンジとホットママスペースを一緒に。
- ・II案の渡り廊下の所へ町民ラウンジ等を移動。
- ・町民ラウンジに「町のコンシェルジュ」雇用してほしい
- ・町民ラウンジ、自習室うれしい、バスを待つ時間の使い方

町民利用スペースの提案-1

※町民ラウンジ以外の町民活動空間の提案

<飲食>

- ・昼食の場所を作り自販機をもうける
- ・休けいスペースがほしい。弁当たべたり。
- ・飲食ができる場所が大切
- ・おいしいコーヒーマシンを置いて
- ・カップヌードル自販機

<図書>

- ・図書機能に加えて、「本ポスト」町内随所に設置を。
- ・鹿中校舎内の図書館を持ってくる。
- ・ちょっとした雑誌や児童書も置いて。

<親子のための機能やアイデア>

- ・親子トイレとして大人2人+小人3人入れる
- ・男子トイレにもオムツ替え台を設置。
- ・「ホットママ」でなくパパも入れる授乳スペースを
- ・おがニャッピーの絵を庁舎の壁にあったら子どもたちも喜ぶのではと思った。←かたくるしく無い庁舎になる。
- ・職員のお子さんも託児。一時あずかりも同時に。

町民利用スペースの提案-2

<その他>

- ・オープンスペース、予約のいらぬ打合せできるラウンジ
- ・コワーキング、レンタルスペース等、起業など
- ・トレーニングできる。
- ・人が集まれるスペース
- ・子ども、高校生、地域の方との交流拠点（両神公民館的な）
- ・寄れる場所があるのはよい。
- ・おがニヤッピーのへや。お家。キャラクターイメージルーム。
- ・遊具スペースがあると...（小さな公園）
- ・執務スペースの検討が大切。フリースペースがあると良い。
- ・男女休けい室
- ・課をこえた相談スペース
- ・役場しか人が集まっていない。あそこには人がる。

防災拠点に関する意見

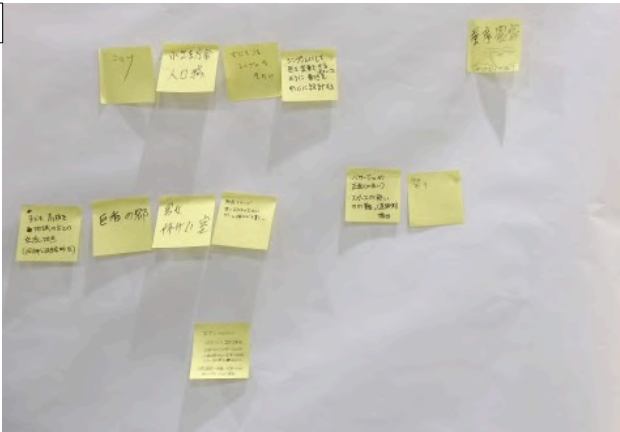
- ・防災拠点として備蓄をアウトドア用品でそろえてほしい。
- ・防災拠点として町民全員がトイレ設置できるよう。
- ・防災拠点として町民全員が避難のプロに
- ・防災拠点として町民全員が性（ジェンダー）教育を。性被害をゼロに。
- ・1家庭に1 TENT を。新婚、転入、プレゼントに。
- ・防災拠点、1家庭に1 TENT

木材についての意見

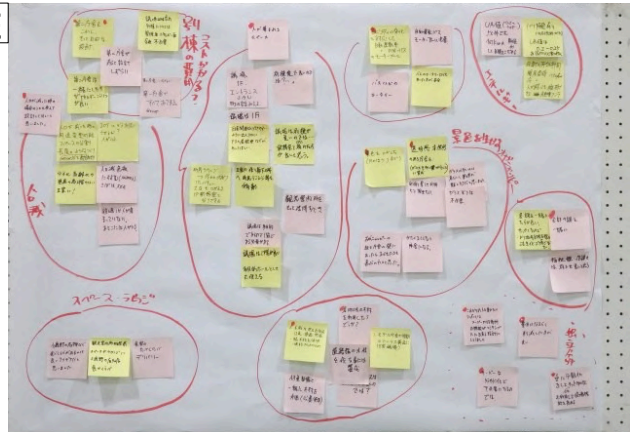
- ・モデル庁舎の特徴にログハウス構造に（II案議場）
- ・木材は地元を使用、国道、県道、町道脇木材を使用。（凍結防止のため）
- ・各地域の木材を利用したらどうか？
- ・林道整備と一緒に木材を利用（公費使用）

*模造紙にまとめた内容をそのまま記載しています。（一部注釈あり） 同じ内容のものは省略しています。

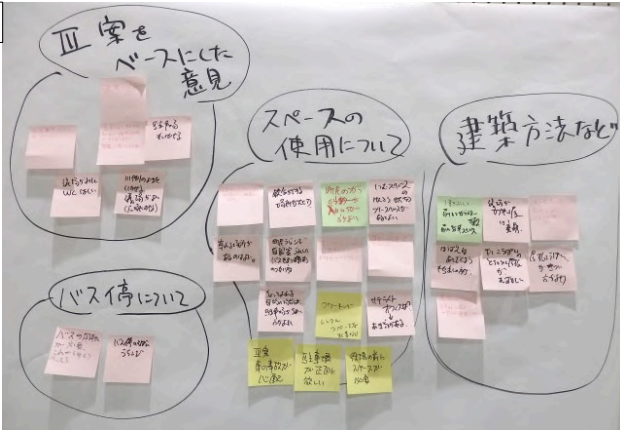
A班



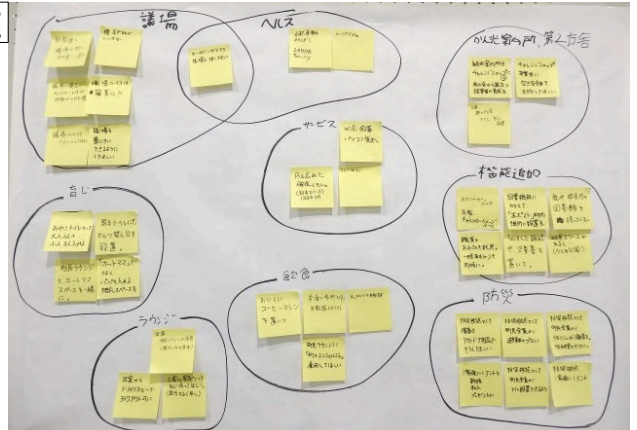
C班



B班



D班



外部空間についての意見

- ・役場の前にスペースが必要
- ・天候関係なく行きやすいように入出口にテラス屋根などがあってほしい
- ・III案町民ラウンジの活用（横デッキの活用）
- ・III案から、ドライブスルーでテイクアウト可に
- ・III案に屋外ベンチなど作ってほしい。（散歩する人用に）
- ・道路脇の木材を伐ることには賛成。
- ・(III案は)スペースが無いのが難（道路側）

<駐車場計画>

- ・Pは広めに確保したい。（1台あたりの駐車スペース）
- ・ちょっとよれる目的の場合は駐車場が近い方がよい
- ・駐車場が正面にほしい
- ・III案 車の事故が心配

<バス>

- ・バスの回転が必要。これから年よりふえる
- ・バス停のそばにラウンジ
- ・モビリティの変化に対応した自動運転車、自動運転乗り合いバスのモータープール
- ・自動運転バスモータープール必要。
- ・バスのロータリーなどもあった方が安全。
- ・バスなどのロータリー

観光案内所、第二庁舎についての意見

- ・観光案内所をもっと活用すべき
- ・観光案内所をチャレンジショップに。商工会から巣立つ経営者の育成を
- ・チャレンジショップ。卒業生に空き店舗紹介してほしい。
- ・III案、第二庁舎トイレEV設置。